

21世紀の日本のかたち（107）

平昌冬季オリンピック・パラリンピックと 南北朝鮮融合への期待



戸沼幸市

< (一財) 日本開発構想研究所 代表理事 >

1. 2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピック

図1 オリンピック・パラリンピックのロゴ
左：オリンピック 右：パラリンピック



資料：韓国オリンピック委員会

オリンピック開会式

2018年2月、冬季オリンピックが南（大韓民国）、北（朝鮮民主主義人民共和国）、分断の朝鮮半島、太白山脈に連なる標高700mの小都市、江原道平昌（ピョンチャン）で開催されました。

開会式は2月9日午後8時（現地時間）から、東洋の陰陽五行説に因んだとされる五角形の会場（平昌オリンピックスタジアム）で「平和への前進」をコンセプトとした韓国らしい演出で展開されて行きました。

写1 平昌オリンピック開会式



資料：「yahoo sportsnavi」より

選手入場の前後に映像で現れる朝鮮の文化や神話的歴史、自然はいかにも美事なものでした。中でも朝鮮半島の自然—春、夏、秋、冬の美しい風景を写した映像が、老歌手の歌う朝鮮半島の民謡「アリラン」に乗せて流れる場面は深く印象に残ります。

今回の平昌大会の参加者は、冬季オリンピックとして過去最大の92の国と地域から3,000人近い選手（日本人は124人）が参加し、このうち女子選手が40%を超えたとのこと。

選手入場の最後に、韓国と北朝鮮の選手は一緒になって白地に青く朝鮮半島を染め抜いた「南北統一旗」を掲げての入場でした。ドーピングに揺れたロシアは個人の資格、「ロシアからの五輪選手」（OAR：Olympic Athlete from Russia）での参加です。

写2 「統一旗」を掲げ行進する南北選手



資料：「産経ニュース（電子版）」より

選手入場の後、南北朝鮮の選手団を背に、李熙範（イ・ヒボム）、平昌五輪組織委員会委員長が南北統一への願いを述べ、続いてトーマス・バッハIOC会長が「アンニョンハセヨ、ピョンチャン！」と平和の祭典の成功を願い、韓国文在寅（ムン・ジェイン）大統領が開会を宣言しました。この大統領を囲む貴賓席には金与正（キム・ヨジョン：金正恩氏妹）、金永南（キム・ヨンナム）最高人民会議常任委員会委員長（団長）が並んでおりました。また微妙な立ち位置を保って、日本の安倍首相、アメリカのペンス副大統領の姿も見えておりました。

写3 開会式の貴賓席



資料：ハンギョレ新聞社

前冬季オリンピック開催地ソチからの距離7,500kmを運んできた聖火がようやく平昌会場に到達する最終場面になりました。ここで女子アイスホッケーの南北合同チーム「코리아」に属する北朝鮮と韓国の二人の女子選手が聖火台のある階段を駆け上がって、最終聖火ランナー（点火者）、金妍兒（キム・ヨナ）に手渡し、朝鮮古来の白磁の壺をかたどった聖火台に見事、点火されて、冬の平昌オリンピックが始まりました。

写4 南北二人の女子選手が最終点火者キム・ヨナに渡された聖火



注：アイスホッケー女子合同チームのチョン・スヒョン（左、北朝鮮）と朴ジョンア（中央、韓国）から、最終点火者の金妍兒さんに聖火が渡された

資料：「朝日新聞デジタル版」より

写5 「白磁の壺」の聖火台に点火された聖火



資料：「YOMIURI ONLINE」より

日本チームの活躍

日本選手の活躍は目を見張るものがあり、メダルの数は前回ソチ大会での 11 個を上回る 13 個になりました。私も隣国、韓国で行われている平昌大会の様子を連日テレビ観戦し、日本選手たちの活躍ぶりには思わず拍手しておりました。

中でも女子カーリングのLS北見（LS：ロコソラーレ）の活躍ぶり、11 試合を「そだね～」の掛け声とともに戦い抜き、ベスト4（金：スウェーデン、銀：韓国）に残って、英国との3位決定戦になり4対3で迎えた第10エンド、相手の信じられないミスで銅メダルに決まった時にはこちらも思わず手を叩きました。LS北見、北海道北見生まれの女子チームの面々、藤澤五月、本橋麻里（主将）、鈴木夕湖、吉田夕梨花、吉田知那美の喜ぶ姿にこちらまで「そだね～」とうれしくなりました。北見市はオホーツク海に面している小都市です。

写6 銅メダルの女子カーリング選手達



注：銅メダルを獲得し、喜ぶ（左から）吉田知、藤澤、本橋、鈴木、吉田夕
資料：「朝日新聞デジタル版」より

今回の平昌冬季オリンピックでもスケート陣の活躍が目立ちました。フィギュアスケートの男子、羽生結弦の断突、佳麗な演技は、直前の怪我を克服しての金メダルであり、究

極へと自分を追い込んで行く姿には求道的なものを感じます。

これに対して宇野昌磨の銀メダルは、やんちゃ坊主で受賞にもあっけらかんとしておりました。

写7 男子フィギュアスケート金メダリスト 羽生弓弦選手（五輪連覇の偉業）



注：男子フリーの演技を終え、右手を高々と突き上げる羽生結弦

資料：「中日新聞プラス電子版」より

日本選手団の主将をも務めた小平奈緒（相澤病院、長野県）のスピードスケート女子500m、1,000mの金銀は圧巻でした。「怒った猫（小平奈緒のニックネーム）」がゴール（獲物）に向かって氷上を突き進む姿は迫力満点。反面、小平は次に滑る好敵手、韓国の「氷速女帝」の異名をとる李相花を気遣い、観客に静かにするようにと口元に指をあててサインを出し、結果的に2位となった李と、日韓の国旗に包まれて抱き合っている姿は競技者ならではの会場に咲く親愛の花でしょう。スケート、団体追い抜き競技（パシュート）の金、高木菜那、高木美帆、佐藤綾乃、菊地彩花の

戦いぶりも見事でした。なにしろ、スピードスケートの世界トップ選手を揃えたオランダチームとの金メダルをかけた決勝戦において、日本チームは一糸乱れぬ隊列を形作って、流れるように突き進む姿は美的でもありました。高木菜那はマススタートで金、高木美帆は1,500mで銀、1,000mで銅と大活躍でした。高木姉妹の出身地は北海道幕別町です。

雪上競技ではジャンプの高梨沙羅（北海道上川町出身）が、これまでの実績から大いに期待されており、K点を越えて銅メダル。日本選手団の旗手を務めた大ベテランの葛西紀明（45歳）は、残念ながら及びませんでした。なにしろ厳寒の夜中の競技で風の条件に左右される大会の運営はいかがなものだったか。

ノルディック複合個人ノーマルヒルでは渡部暁斗が銀と大健闘でした。スノーボード男子ハーフパイプ平野歩夢（19歳）の2大会連続の銀は、大怪我を乗り越えてのことです。フリースタイルスキー男子モーグルでは、原大智が銅。空中を舞うように飛び上がり、急斜面に見事着地する技にはびっくりしました。今大会、女子アイスホッケーの試合で南北合同チーム「コリア」と日本チームとの戦いを、南北統一旗を振っての南北朝鮮一体の応援ぶりは、平昌大会ならでのものでしょう。いまひとつ感じたことは、かつての（伝統的）スキー回転、大回転競技などには、北欧、欧州勢に差を開けられています。ややアクロバティックな新しい雪上競技に日本勢が食い込んでいる姿に時代の推移が現れていました。

国別の冬季オリンピックのメダルの数と地域イメージ

雪と氷の祭典である冬季オリンピックの成

績は、当然のことながら北の国々、地域に偏り、地理的条件に左右されることで、このことはノルウェーの金14を含むメダル39に現れています。そしてまた、国の中でも雪や氷のある地方、地域からの選手の活躍です。日本の場合でいえば東北や北海道の地方都市、町からの選手の冬季オリンピック参加です。世界を舞台にしたこのオリンピックゲームが、いわば世界の田舎からの出場者たちが集っての晴れの舞台である点が面白いと思います。

表1 メダル獲得ランキング

順位	国・地域	金	銀	銅	合計
1	ノルウェー	14	14	11	39
2	ドイツ	14	10	7	31
3	カナダ	11	8	10	29
4	米国	9	8	6	23
5	オランダ	8	6	6	20
6	スウェーデン	7	6	1	14
7	韓国	5	8	4	17
8	スイス	5	6	4	15
9	フランス	5	4	6	15
10	オーストリア	5	3	6	14
11	日本	4	5	4	13
12	イタリア	3	2	5	10
13	OAR	2	6	9	17

資料：日本オリンピック委員会

オリンピック閉会式

2月25日夜、平昌冬季オリンピック大会の閉会式が平昌オリンピックスタジアムで行われました。競技を終えた各国選手達が交じって日本勢も入って、それぞれの国旗を掲げて入場する中で、南北朝鮮の選手団は一緒でした。会場にはイヴァンカ米国大統領補佐官、金英哲朝鮮労働党副委員長の顔も見えておりました。ここで冬季オリンピックの旗はバハ会長を仲立ちとして、平昌から次期2022年第24回開催都市、北京へと手渡されました。この第23回平昌冬季オリンピックを締めく

くる演説で、李熙範平昌五輪組織委員会委員長が、南北朝鮮合同チームによって民族としての友情が生まれたこと、これが朝鮮半島の統一へつながっていくことを期待するとした挨拶がありました。これを聞いて韓国の私の友人から早速電話があり、ひょっとしていつの日か統一朝鮮でのオリンピック大会も有り、だと話し合ったことでした。

冬季パラリンピック

平昌冬季オリンピックに続いて、3月8日の開会式から10日間、平昌冬季パラリンピックが49の国と地域からの約570人(うち日本人39人)が参加して競技が行われました。

この大会での村岡桃佳選手をはじめとする日本勢の活躍も目覚ましいものがありました。幼少期北海道暮らしであった私も、アルペン系滑降や回転競技参加の経験があり、これに重ねて日本勢の活躍に引き込まれてのテレビ観戦の10日間でした。

アルペンスキー女子座位の村岡桃佳(早大・21才)の滑りには思わず身を乗り出しました。大回転、回転など、荒れた急斜面の旗門をスキーと一心同体となって強気に突っ込んで滑り抜く度胸の良さに感心しました。日本選手の得た10個のメダルの中で、村岡の金銀銅の5つのメダルは特筆ものです。

獲得したメダルを父親に掛ける場面も清々しく美しい。村岡自身の努力もさることながら、父親や家族の並々でない支えが感じられます。

成田緑夢(24才・近畿医療専門学校)、スノーボード男子バンクドスラローム:金、クロス:銅、19才で大怪我した下肢障害の身体とは思えない滑りでの健闘は、やはり本人の

写8 アルペンスキー女子回転(座位) 旗門を攻める村岡桃佳選手 金など5つのメダル獲得



資料:「YOMIURI ONLINE」より

努力の上に家族ぐるみの並々ではない支えがあると報じられています。新田佳浩(37才、日立ソリューションズ)ノルディックスキー10km:金、スプリント:銀は、2010年のカナダ・バンクーバー大会以来8年ぶりのメダル獲得です。30代後半でも十分に戦えることを実証したことは、若い選手への励みになるに違いありません。夫人、子供たちが父親の金に飛び上がって喜んでいる風景も重なります。森井大輝(37才・トヨタ自動車)アルペンスキー滑降:銀は、4大会連続の銀メダルとか、次の北京大会、5度目の挑戦を見たいものです。

表2 パラリンピックメダル獲得ランキング

順位	国・地域	金	銀	銅	合計
1	米国	13	15	8	36
2	NPA	8	10	6	24
3	カナダ	8	4	16	28
4	フランス	7	8	5	20
5	ドイツ	7	8	4	19
6	ウクライナ	7	7	8	22
7	スロバキア	6	4	1	11
8	ベラルーシ	4	4	4	12
9	日本	3	4	3	10
10	オランダ	3	3	1	7

注: NPAは個人資格の中立の選手(ロシア)

資料: 日本オリンピック委員会

平昌冬季パラリンピックの閉会式

3月18日夜、平昌五輪スタジアムでの閉会式は、式のコネプトが「私たちが世界を動かす」。朝鮮半島の民俗歌、女性歌手のアリランの歌の流れる中、目や耳に障害のあるアーティストのパフォーマンスがあり、アンドリュー・パーソンズ国際パラリンピック委員会会長の閉会式挨拶では、3月14日に亡くなった車椅子の宇宙物理学者スティーブン・ホーキング博士の言葉を紹介しておりました。「人間は皆違う、人間の努力には限界がない」。今回のパラリンピックの勝者たちの戦いの姿は敗者にも障害のある人々にも希望や勇気を与えてくれました。また障害者スポーツに対するボランティアの人たちの支えや会場の設えも、大会成功の大きな要因であるに違いありません。更に、一人の人生において身体に障害の有無は大きな問題です。高齢化時代とは多死多病時代でもあり、日常生活においても家族や地域社会での支え合い、公的空間のバリアフリー、ユニバーサルデザインの必要性など、2020年東京オリンピック・パラリンピックをも念頭に、平昌パラリンピックは我々にいろいろなことを考えさせました。

2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピックは夜空に聖火が消えて閉幕し、4年後の五輪大会へと引き継がれて行きました。

2. 南北朝鮮の融合・統一

南北首脳会談、米中首脳会談への期待—平和に向けた南北朝鮮融合・統一への願い

2月25日の平昌冬季オリンピックの閉会式が終わって一呼吸おいた3月6日、朝鮮半島南北首脳会議、韓国文在寅大統領と北朝鮮金正恩朝鮮労働党委員長との会談が、分断の

写9 パラリンピック閉会式



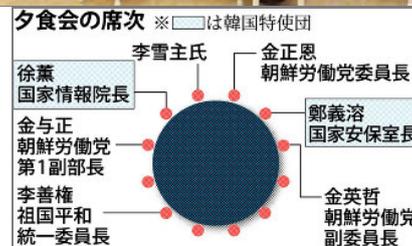
資料：「朝日新聞デジタル版」より

38度線の板門店で開催されるとの合意がなされたとの報道が、世界を駆け巡りました。

これは平昌オリンピックに北朝鮮の政府要人を招いたことの返礼として、韓国大統領府の鄭義溶国家安保室長他が、平壤に金正恩委員長を訪問した時に合意されたものです。

この時、3日午後の韓国特使団に対する北政府の対応がテレビなどで流されましたが、いかにも手厚い金正恩委員長主催の丸テーブルを囲んでの夕食会には、韓国特使、徐薫国家情報院長、鄭義溶国家保安室長、北朝鮮側

写10 北朝鮮・平壤での夕食会



注：北朝鮮の金正恩（キムジョンウン）朝鮮労働党委員長（中央奥）らと夕食の席につく韓国大統領府の特使団

資料：「朝日新聞デジタル版」「デジタル毎日新聞」より

は金与正、金英哲氏そして金正恩夫人も加わって、長時間に及び政治的な思惑を別として、親密な雰囲気が溢れ、分断されているとはいえ同じ民族ならではの雰囲気でした。

4月に予定された南北首脳会談における中心課題は北朝鮮の非核化問題に違いありません。「北に対する軍事的脅威が解消され、北の体制の安全が保障されれば、核を保有する理由がない」という北朝鮮側の言葉はその通りでしょう。

今度の南北首脳会談について警戒論を含めて、内外から様々な論評がなされておりますが、朝鮮半島に住む同じ民族が平和を求めて当事者同士が話し合うのは当然なことで歓迎すべきことです。韓国の友人たちからも南北首脳会談の裏りを期待しているというメールが届いております。

南北首脳会談に関してはこれまで、2000年6月平壤での金大中大統領（韓国）と金正日総書記（北朝鮮）、2007年10月盧武鉉大統領（韓国）と金正日総書記との平壤会談が行われ、朝鮮半島の統一の追求、離散家族問題、経済問題、軍事的緊張緩和などが話し合われ、一定の成果を残しております。今回は歴代、金正日総書記を引き継いだ、金正恩労働党委員長の対応が注目されます。

そしてこの南北首脳会談開催を決めた直後、3月8日、これを踏まえて文韓国大統領の意を体して、訪米した韓国大統領府の鄭国家安保室長は、トランプ米大統領が核・ミサイル凍結を対策するとして金正恩北朝鮮委員長との会談を、5月までに行うとの意向を示したことが報じられました。大きなニュースです。

米朝の非核化協議は、金正日時代、20年余りにわたって行われておりますが、今や北朝

表3 2015年現在の南北朝鮮

国名	大韓民国 Republic of Korea	朝鮮民主主義人民共和国 Democratic People's Republic of Korea
首都	ソウル	平壤（ピョンヤン）
人口	5,029.3万人	2,515.5万人
面積	99,678 km ² （朝鮮半島全体の45%、日本の約4分の1）	123,138 km ² （朝鮮半島全体の55%）（日本の33%に相当）
通貨単位	韓国ウォン	北朝鮮ウォン
国民総所得（GNI）	1,566兆韓国ウォン（13,839億ドル）	35兆韓国ウォン
1人あたりGNI	3,094万韓国ウォン（27,340ドル）	139万韓国ウォン
主要言語	韓国語	朝鮮語
主要宗教	キリスト教、仏教	仏教、キリスト教
国花	ムクゲ	スモモ
国鳥	カササギ	-
国旗	中央の巴は太極といって宇宙を表し、四隅の卦は天、地、水、火を表す。	赤と青は朝鮮の伝統的な色で、赤い星は共産主義のシンボルである。

注）経済指標は韓国銀行（北朝鮮は推定）

図2 南北朝鮮の国旗

韓国



資料：外務省

北朝鮮



資料：北朝鮮ホームページ

鮮は核保有国になりました。一方、国際社会の圧力が強まる中、北朝鮮の金正恩委員長は、平和の祭典、平昌冬季オリンピックの舞台を活用して、「北朝鮮への軍事的脅威が解消されれば核を保有する意味がない」と長年の課題解決への切り札を国際社会に提示しました。

北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）の金日

成、金正日主席を引き継いだ若い金正恩委員長は、独特な風貌でアメリカなどと強い言葉で渡り合ってきた印象が強いのですが、今回、テレビなどに映し出される笑顔などから、「戦略家」という印象を持ちます。

いずれにしろ、21世紀初頭、南北分断の朝鮮半島に平和な春が訪れ、一面にチンダルレ（和名ムラサキツツジ）の美しい花が咲くことを期待したいものです。南北首脳会談については、直後に中国もロシアも手放して歓迎のコメントを発表しています。

朝鮮半島の近現代史

平昌冬季オリンピック・パラリンピックの世界各国、なかでも南北合同の朝鮮チームの出場するゲームや、開会式、閉会式の様子をテレビなどで見ながら、改めて朝鮮半島の国の歴史、一衣帯水の日本が不可分に関わってきた歴史、分断の南北朝鮮の近現代史について私なりに年表を作って学習してみました。

私が初めて韓国を訪れたのは1970年でした。韓国からの留学生の案内で、集落調査を名目に釜山から日本海側を車で北上し、蔚山、慶州、浦項、江陵に至って、朝鮮半島を横断して、首都ソウルに到着するという一週間ほどの調査旅行でした。印象に残っているのは道路事情が悪く、雨の後、幾度か皆で車を押したこと、首都ソウルは大雨で、漢江が氾濫し、兩岸の民家の人たちが衣類などを干していた風景です。当時は朴正熙大統領時代で「漢江の奇跡」といわれる韓国の70年代の経済成長の著しい時代の入り口でした。1980年代の韓国訪問では、「セマウル（新しい村）」運動の対象となった村のいくつかを訪ねる機会に恵まれました。

表4 朝鮮半島の近現代史

1910	日本が韓国併合「韓国併合に関する条約」調印
1945	太平洋戦争日本敗戦 朝鮮半島南北に分裂、ソ連軍北朝鮮に進駐、アメリカ軍ソウルに進駐
1948	大韓民国成立、李承晩大統領、朝鮮民主主義人民共和国樹立、金日成首相
1950～53	朝鮮戦争、死者数100万人、焦土と化した国土、米（南）、中国（北）参戦、南北休戦協定成立、朝鮮国家38度線で分断の固定化

韓国の近現代史

表5 韓国歴代大統領と主な出来事

李承晩 (1948～60)	'48 大韓民国樹立
尹潽善 (1960～62)	'61 軍事クーデター (朴正熙)
朴正熙 (1963～79)	'65 日韓国交正常化、'65 ベトナム戦争参戦、漢江の奇跡・経済成長
崔圭夏 (1979～80)	'79 朴大統領暗殺、ソウルの春
全斗煥 (1981～88)	現代、三星など財閥企業急成長
盧泰愚 (1988～93)	'88 ソウルオリンピック、'89 ベルリンの壁崩壊
金泳三 (1993～98)	文民政治
金大中 (1998～2003)	2000 金正日と初の南北首脳会談 2002 日韓ワールドカップサッカー、太陽政策
盧武鉉 (2003～08)	'07 金正日と第2回南北首脳会談
李明博 (2008～13)	'08 リーマンショック、韓米関係強化、韓流ブーム
朴槿恵 (2013～17)	朴正熙元大統領次女、日本の慰安婦問題決着合意
文在寅 (2017～)	'18 平昌冬季オリンピック・パラリンピック、第3回南北首脳会談へ

朴大統領の唱えた「セマウル運動」の理論的指導者、金裕赫（現壇国大学名誉教授）氏の案内で、キムチの漬物の大きな壺が農家の庭一面にいくつも並んでいたのを思い出します。

1990年代はなんといっても1988年のソウルオリンピックです。東京オリンピック1964年に次ぐ、アジアのスポーツの世界大会で経済的にも発展している韓国の存在を世界に印象付けました。そして90年代は、その時までの軍人経験者の大統領に代わって、文民政治家、金泳三大統領の登場です。

続いて90年代から2000年代へ、金大中大統領による韓国21世紀の国のかたちへの転換です。2000年、北朝鮮に対して太陽政策を

掲げ、金正日委員長と初の南北首脳会議を実現させました。この時期、日韓共催ワールドカップも行われております。南北首脳会談については盧武鉉大統領が金正日委員長と第2回の会談を行っています。

私は2000年代、早稲田大学、壇国大学などとの日韓大学間交流や、都市・地域の計画の話題で幾度か韓国を訪れておりますが、そのひとつに韓国の首都機能移転、世宗市の建設ぶりを2012年に見学しました。また日本開発構想研究所では、2017年、国交省の依頼で世宗市の調査を実施しました。人口5,000万人の韓国は、首都ソウル市への一極集中が続き、これに対して韓国はソウルの南に新首都（行政）移転を進めております。韓国における首都移転について、韓国でも賛否の意見がありますが、私と親交のある金英厦壇国大学名誉教授は、前々から新首都はソウルと平壤の中間にすべきと主張しています。もし南北統一が実現すれば、一石を投ずる考え方に違いありません。金英厦さんと先日も電話で話したのですが、北朝鮮の食糧・農業問題、医療問題は喫緊の課題と言っていました。

韓国の2000年代、李明博、朴槿恵大統領に続いて、文在寅大統領（2017～）時代になりました。平昌冬季オリンピック・パラリンピックから、金正恩委員長との第3回南北首脳会談へ、21世紀の韓国がどのような国づくりをするのか注目されます。

北朝鮮・朝鮮民主主義人民共和国の近現代史

1945年8月15日、太平洋戦争終結から3年後、1948年8月の韓国（大韓民国）の建国につづいて、同年9月、北朝鮮、朝鮮民主主義人民共和国が設立されました。

金日成主席（1912～94）永遠の主席、抗日戦争を戦い抜いた偉大な指導者

表6 金日成に関わる主な出来事

1948	朝鮮人民軍創設、朝鮮民主主義人民共和国樹立、首相
1949	朝鮮労働党初代中央委員長
1950～53	朝鮮戦争
1961	ソ朝友好協力相互援助条約、中朝友好協力相互援助条約
1962	四大軍事路線へ
1985	初の南北離散家族相互訪問
1990	金九元自民党副総裁、田辺社会党副委員長訪朝、三党共同宣言、小沢自民党幹事長、土井社会党委員長訪朝
1991	南北朝鮮国連同時加盟
1993	金日成軍最高司令官、米韓軍事演習に対応、準戦時態勢宣布、中韓国交樹立
1994	死去

金正日（1942～2011）、永遠の総書記、永遠の国防委員長、共和国大元帥

表7 金正日に関わる主な出来事

1974	金日成の後継者として党政治委員
1997	党総書記
1998	金剛山観光開始
1999	村山訪朝団
2000	金大中訪朝、南北首脳会談（平壤）
2002	小泉首相訪朝、日朝平壤宣言、日本人拉致被害者5人帰国 金剛山観光地区政令発表、開城工業地区設置政令発表 核問題をめぐる米朝中3ヶ国協議、核兵器保有を米国に非公式に通知
2003	核兵器保有を米国に通知
2004	小泉首相再訪朝、拉致被害者帰国
2006	ミサイル発射、日本海に着弾
2007	盧武鉉大統領平壤で南北首脳会談
2011	死去

金正恩（1984～）

表8 金正恩に関わる主な出来事

2011	軍最高司令官
2012	党第一書記、国防委員会第一委員長、共和国元帥 「先軍政治」を強調、経済建設と核開発の「並進路線」
2016	労働党委員長、国務委員長、数次に及ぶミサイル発射実験
2018	核ミサイル保有国に、平昌冬季オリンピックに韓国に特使、北京を訪問し習近平主席と会談（3月）、南北首脳会談（4月予定）、米北首脳会談（5月予定）

両国は朝鮮半島38度線によって領域が南北に二分されての出発でしたが、朝鮮戦争（1950～53）において、より明確に38度線を境に分断されることになり、21世紀の現在においてもこの状態が続いております。

民主主義国韓国と社会主義国北朝鮮とを、それぞれの歴代首脳の在位によって比較してみると、韓国では初代李承晩大統領から現文在寅大統領まで12代を数えるのに、北朝鮮ではわずか3代金日成主席、金正日総書記、そして金正恩労働党委員長です。金家三代はかつての朝鮮王朝をも思わせる体制です。北朝鮮の国のかたちを表す憲法（2016年6月29日改正）の序文において、「朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法は、偉大な金日成同志と金正日同志の主體的な国家建設の思想と業績を法文化した金日成・金正日憲法である。」と記しています。北朝鮮での人々の生活についての私が知る情報は、皆無に等しいのですが、本来、社会主義国として人間居住の要件である。衣食住について、「国家は、全ての勤労者に食べて着て住むことのできるあらゆる条件を保障する。」とした憲法第25条は、その通りに違いありません。昨今の状況はどのようなものなのでしょうか。金日成主席、金正日総書記、そして金正恩委員長の経歴はそのまま、北朝鮮の近現代史に重なります。

南北朝鮮融合への期待

今年、2018年2月、3月の平昌冬季オリンピック・パラリンピックの期間中、北朝鮮の核、ミサイル実験も中止され、米韓の軍事演習もなく、日本海を囲んで輪につながる朝鮮半島、日本列島の生活圏もひとまず平穏でした。万一、北朝鮮の核、ミサイルが引き金になって、この地域に戦争が起きたならば、朝鮮半島に限らず環日本生活圏はディストピア、地獄絵です。南北朝鮮首脳による4月の首脳会談、5月の米朝首脳会談が、平和の祭典、平昌冬季オリンピック・パラリンピックをベ

ースに開催されることが合意されたことは、全く明るいニュースです。

まず、韓国、文在寅大統領と金正恩委員長によって、朝鮮戦争以来の分断・対立に当事者として終止符を打ってほしいものです。

また、未だ国交のない日本と北朝鮮において、是非、国交を樹立してほしいものです。

日本は韓国とは日韓国交正常化（1965年）以来、多面的に交流を続けておりますが、北朝鮮とは未だ拉致問題もあり、国交のない状態が続いております。日朝交流については、2002年の小泉純一郎（当時総理大臣）と北朝鮮金正日委員長によって日朝平壤宣言があります。

北東アジアにおける歴史的転換期、日本はやや出遅れの観もありますが、日朝首脳会談を実現し、平和な日本海生活圏の構築に役割を果たしてほしいものです。

表9 日朝平壤宣言

小泉純一郎日本国総理大臣と金正日朝鮮民主主義人民共和国国防委員長は、2002年9月17日、平壤で出会い会談を行った。

両首脳は、日朝間の不幸な過去を清算し、懸案事項を解決し、実りある政治、経済、文化的関係を樹立することが、双方の基本利益に合致するとともに、地域の平和と安定に大きく寄与するものとなるとの共通の認識を確認した。

1. 双方は、この宣言に示された精神及び基本原則に従い、国交正常化を早期に実現させるため、あらゆる努力を傾注することとし、そのために2002年10月中に日朝国交正常化交渉を再開することとした。

双方は、相互の信頼関係に基づき、国交正常化の実現に至る過程においても、日朝間に存在する諸問題に誠意をもって取り組む強い決意を表明した。

2. 日本側は、過去の植民地支配によって、朝鮮の人々に多大の損害と苦痛を与えたという歴史の事実を謙虚に受け止め、痛切な反省と心からの詫言の気持ちを表明した。

双方は、日本側が朝鮮民主主義人民共和国側に対して、国交正常化の後、双方が適切と考える期間にわたり、無償資金協力、低金利の長期借付供与及び国際機関を通じた人道主義的支援等の経済協力を実施し、また、民間経済活動を支援する見地から国際協力銀行等による融資、信用供与等が実施されることが、

この宣言の精神に合致すると基本認識の下、国交正常化交渉において、経済協力の具体的な規模と内容を誠実に協議することとした。

双方は、国交正常化を実現するにあたっては、1945年8月15日以前に生じた事由に基づく両国及びその国民のすべての財産及び請求権を相互に放棄すると基本原則に従い、国交正常化交渉においてこれを具体的に協議することとした。

双方は、在日朝鮮人の地位に関する問題及び文化財の問題については、国交正常化交渉において誠実に協議することとした。

3. 双方は、国際法を遵守し、互いの安全を脅かす行動をとらないことを確認した。また、日本国民の生命と安全にかかわる懸案問題については、朝鮮民主主義人民共和国側は、日朝が不正常な関係にある中で生じたこのような遺憾な問題が今後再び生じることがないように適切な措置をとることを確認した。

4. 双方は、北東アジア地域の平和と安定を維持、強化するため、互いに協力していくことを確認した。

双方は、この地域の関係各国の間に、相互の信頼に基づく協力関係が構築されることの重要性を確認するとともに、この地域の関係国間の関係が正常化されるにつれ、地域の信頼醸成を図るための枠組みを整備していくことが重要であるとの認識を一にした。

双方は、朝鮮半島の核問題の包括的な解決のため、関連するすべての国際的合意を遵守することを確認した。また、双方は、核問題及びミサイル問題を含む安全保障上の諸問題に関し、関係諸国間の対話を促進し、問題解決を図ることの必要性を確認した。

朝鮮民主主義人民共和国側は、この宣言の精神に従い、ミサイル発射のモラトリアムを2003年以降も更に延長していく意向を表明した。

双方は、安全保障にかかわる問題について協議を行っていくこととした。

日本国	朝鮮民主主義人民共和国
総理大臣	国防委員会 委員長
小泉純一郎	金正日

2002年9月17日
平壤

資料：外務省

今年5月に行われることが決まった米朝首脳会談、共に個性的な米トランプ大統領と北朝鮮金正恩委員長の会談に、北東アジアの平和に向けて、一定の成果が得られるならば、歴史的なことに違いありません。

北東アジア、環日本海生活圏の構図

3月6日北朝鮮金正恩労働党委員長が北京

で中国習近平主席と会談、友好ムードの中で、北朝鮮と中国の首脳相互訪問、核問題の平和的解決をめざすとした合意がなされました。

写11 握手を交わす金正恩労働党委員長(左)と習近平国家主席(右)



資料：「人民日報」より

日本海を囲む日本、南北朝鮮の平和な共存、友好関係の樹立は、太平洋戦争後のこの地域の全ての人の願いに違いありません。

平和な北東アジア、環日本海生活圏の構図は様々に描くことができます。

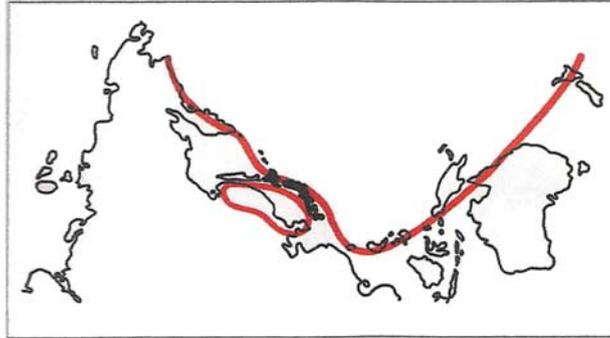
かつて、1970年代、早稲田大学21世紀の日本研究会の構想では、「日本を取り巻く外的条件への姿勢—平和の希求、環日本海ループと太平洋ベルト」の構築といったものでした。まさに、朝鮮半島の南北国家の融合、統一を願い、この状態に日本が文化や経済的ポテンシャルを持って参加するという構図も描きました。日本として、日本海側地域、日本海国土軸が全面的に環日本海生活圏の主要で直接的な当事者となるといった構図です。

これには朝鮮半島の日本海(東海)地域と、日本列島国土軸、地域の港々の直接的な交流、経済活動も入ります。さらに中国、ロシアに加わって、北東アジアとしての文化、経済などの交流、まとまりも考えられます。

現在、南北朝鮮首脳会談、米朝首脳会談の

図5 北東アジア環日本海生活圏の構図

日本海ループと環太平洋ベルト



資料：「日本の未来設計Ⅱ ピラミッドからあみの目へ21世紀の日本列島像」
(早稲田大学「21世紀の日本」研究会) 1970年10月31日

日本海ループの詳細



戸沼作成